

# 2月市長定例記者会見報告事項概要

平成30年2月19日(月) 15時～

## 1 予算案概要説明

### ■予算編成の基本的な考え方

○平成30年度は、新市長による政策を今後の予算に反映していくため、義務的経費を中心とした「骨格予算」として編成しているが、継続的に実施する事業や年度当初から取り組むことが必要な事業に係る経費については、市民生活に影響が出ることがないように当初予算にて計上している。

### ■予算規模（一般会計）

○平成30年度の一般会計の当初予算規模は、398億5千4百万円で、前年度当初予算と比較すると、14億3千6百万円の減額となっている。

### ■歳入

○「市税」は、法人市民税などの減により、対前年度2.9%減の約162億4千万円となっている。

○「地方交付税」は、市税収入の減などにより、対前年度15.2%増の38億円となっている。

○「市債」は、普通建設費などの減により、対前年度19.8%減の約31億3千万円となっている。

### ■歳出

○「人件費」は、給与の改定や退職手当の増などにより、対前年度1.2%増の約67億円となっている。

○「扶助費」は、「障害児支援給付事業」の増などにより、対前年度0.8%増の約112億4千万円となっている。

- 「普通建設事業費」は、「人工芝多目的グラウンド整備事業」や「桑山中学校改築事業」の減などにより、対前年度33.6%減の約31億4千万円となっている。

## ■市債残高

- 「市債残高」は、建設事業の実施や国の地方財政対策による「臨時財政対策債」等、市債の発行に伴い、平成30年度末で約411億円になると見込んでいる。

## ■基金残高

- 「主な基金の残高推移」は、今後の財政運営の備えとなる「財政調整基金」と「減債基金」をあわせ、平成29年度末では約15億5千万円減の約45億8千万円となると見込んでいる。
- 平成30年度予算では、財源調整のため、「財政調整基金」から15億6千万円を、「減債基金」から2億円の取り崩しを計上している。

## ■総合計画の体系に基づく予算額

- 一般会計と特別会計の総額は、約932億3千万円となっており、施策ごとに掲げた達成目標に向け、着実に事業を推進する。

## ■主要事業

- 主要事業として39事業、うち新たに実施する新規事業が6事業、内容等を充実実施する拡充事業を16事業としている。
- まちづくりの大綱に沿って、各施策項目ごとの新規事業、拡充事業を中心に、主な事業を説明する。

### 【大綱の第一

#### 「自然環境への優しさと暮らしの安全を大切にするまちづくり」に関する事業】

- 拡充事業「消防・救急車両等の整備」は、各種災害事象に安全かつ迅速に対応するため、老朽化した消防車両などを更新する。平成30年度は、災害対

応特殊消防ポンプ自動車や緊急消防援助隊が使用するエアートントなどを整備する。

➤拡充事業「浸水対策の推進」は、向島地区における高潮や内水氾濫による浸水被害防止のため、平成26年度から継続的に排水対策事業に取り組んでいるが、平成30年度は郷ヶ崎東ポンプ場の用地測量を行う。

また、防府基地周辺の浸水被害を防止するため、今後の整備方針を策定するための基本設計などを行う。

## 【大綱の第二

### 「健やかな日々と地域のぬくもりにみちたまちづくり」に関する事業】

「子育て施策の充実」として、

➤新規事業「市立認定こども園の運営」は、富海保育所に幼稚園としての機能を備えることにより、域外の幼稚園へ通っているこどもの受入も可能になるなど、小学校就学前のこどもを持つ家庭に対して支援を行う。

➤拡充事業「留守家庭児童学級・クラブの充実」は、子育て世帯の「仕事と子育ての両立」を支援するため、中関小学校、勝間小学校、大道小学校の改築、改修に併せて、必要な整備を行う。

➤拡充事業「高齢者福祉の充実」は、住民が主体となって行うデイサービスや、介護予防教室を行うための必要経費に対して助成を行い、地域で支え合う体制づくりを推進する。

また、家族介護への支援として、行方不明となった高齢者の早期発見につながるため、登録番号を記入したステッカーを配布する。

➤拡充事業「障害者福祉の充実」は、障害のある人や支援が必要な人に対して、より適切な支援が行われるよう、支援の方法などを記録し、活用するサポートファイルの普及を図る。

## 【大綱の第三】

### 「豊かな心の育みと文化の薫りにあふれるまちづくり」に関する事業】

- 「小中学校施設の整備」は、国の補正予算を活用し、小中学校の改築工事や改修工事を行う（平成29年度予算へ前倒して実施）。
- 新規事業「上山満之進没後80年展の開催」は、5月2日から28日にアスパラートで開催する。
- 新規事業「公会堂の大規模改修」は、公会堂の安全性及び利便性を高めるため、平成31年度にかけて耐震補強及び大規模改修を行う。
- 拡充事業「青少年科学館の充実」は、青少年科学館ソラールの機能向上のため、常設展示物を更新するとともに、特別企画展として、県内の産官学と連携し、ものづくりの魅力を発信する「ものづくり企画展」を開催する。
- 「ホストタウンの推進」は、セルビア女子バレーボールチームの世界選手権事前合宿の引き受けや、セルビア人の発明家「ニコラ・テスラ」に関する企画展を開催することにより、同国との交流を積極的に行う。
- 拡充事業「文化財の補修・整備」は、市指定史跡「入江家（入本屋宅）跡伊藤井上両公上陸遺蹟碑」に解説板の設置を行い、明治維新の学びの場として活用する。  
また、市指定有形文化財「宇佐八幡宮本殿・拝殿」の茅葺屋根葺替及び部分修理に対して助成を行い、保全する。

## 【大綱の第四】

### 「産業の活力とふるさとの魅力がみなぎるまちづくり」に関する事業】

- 拡充事業「新規就農者の確保・育成」は、新たに県外からの就農体験者に対して支援を行う。
- 拡充事業「農業基盤の整備」は、地域が主体となって組織した保全会が行う取組に対する支援として、平成30年度から交付対象農用地を拡大し、

既存組織の取組規模の拡大及び環境保全を促進する。

- 拡充事業「企業誘致の推進」は、中関ゴルフ場跡地に造成される産業団地への企業誘致や、周辺での円滑な物流が行われるよう、新たに関連道路を整備する。
- 新規事業「中心市街地活性化基本計画の策定」は、中心市街地の活性化を推進するため、基本計画の策定に向けた課題抽出などを行う。
- 拡充事業「防府市明治維新150年プロジェクト」は、旧毛利家本邸を舞台とした和文化体験行事を実施するなど、幕末・明治維新期の史跡が多く残る防府市の魅力を広く発信し、訪日外国人旅行者を含む観光客の誘致を推進する。
- 拡充事業「ほうふ 幸せます まち博の開催」は、地域住民自ら中心となって企画する、まち歩きなどの体験プログラムを開催し、メディアを活用した情報発信にも力を入れて取り組む。
- 拡充事業「「観光まちづくりプラットフォーム」づくりとおもてなしの強化」は、防府市観光協会が新たに取り組む「観光コンベンション誘致活動」に対する支援を行うとともに、誘客活動、観光プロモーションを一元的に実施できるよう支援する。

## 【大綱の第五

### 「都市のうるおいと生活空間の快適さのあるまちづくり」に関する事業】

- 「計画的なまちづくりの推進」は、少子高齢化、人口減少が進んでいく中で、子育て世代や高齢者にとって、働きやすく暮らしやすい居住環境を実現するため「立地適正化計画」の策定に取り組む。
- また、平成29年度中に策定する「地域公共交通網形成計画」に基づき、持続可能な公共交通網の実現を図るため、地域の特性や利用の実態に応じた公共交通の運行形態の見直しなどを行う。

- 新規事業「山口ゆめ花博と連携した緑化推進」は、県全体で取り組む「山口ゆめ花博」にて、防府市のプロモーションを行い、市の魅力をアピールするとともに、防府天満宮大石段や街路にプランターを設置するなど、イベントと連携した緑化活動を推進する。

## 【大綱の第六

### 「自ら担う喜びとみんなで支えあう力で築くまちづくり」に関する事業】

- 拡充事業「野島地域の振興」は、島民が離島航路を利用する際の運賃助成制度について、見直しを行う。
- 拡充事業「富海地域の活力創出」は、平成29年度に設立された「とのみまちづくり社」が取り組む、藍染などの地域資源を活かした、地域活性化事業を引き続き支援するとともに、任期満了となる地域おこし協力隊の市内での起業を支援し、定住を促進する。
- 「防府市協働事業提案制度」は、平成29年度に採択された事業について、経費の一部を負担し、多様化する課題やニーズに対して、市民と市が協働して取り組む。
- 新規事業「自治体クラウドの推進」は、経費の削減及び住民サービスの向上などを図るため、外部のデータセンターで管理する情報システムを、関係市町で共同利用できるように取り組む。
- 「新庁舎建設候補地の検討」は、平成29年度から取り組んでいる、建設候補地の比較検討を行うための資料を作成、完成させ、その進捗についても随時、市民に向けて情報提供を行う。

以上

## 2 定例記者会見報告

### 1)、人工芝多目的グラウンド完成記念式典及び供用開始について

○人工芝敷設工事のため永らく利用制限をしていた防府市スポーツセンター南側運動広場が、「人工芝多目的グラウンド」としてリニューアルし3月初旬に完成の予定。

○3月24日（土）10時から現地において完成記念式典を執り行う。

○人工芝多目的グラウンドの一般利用につきましては、4月1日（日）から供用を開始する。

### 2)、平成29年度生涯学習フェスティバルの開催について

○3月11日（日）、午前10時からルルサスほうふ及びアスピラートで開催する。

○このフェスティバルは、日頃の学習成果発表や公開講座、体験コーナーで、様々な学習の機会を設けることで、市民の皆さまの学習意欲の向上促進を目的として開催する。

### 3)、3月の観光に関することについて

#### 桑山公園の桜の開花に合わせてぼんぼりの点灯

○3月下旬から4月中旬までの間、防府市観光協会では、桑山公園の桜の開花に合わせてぼんぼりの点灯を行う。

○点灯時間は午後6時から午後9時までとなっている。